allcinema

豪姫（1992）

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 Color
時間 142分
初公開日 1992/04/11

【解説】
　富士正晴の同名小説を「利休」の勅使河原宏が製作・脚本・監督した歴史ドラマ。作家の赤瀬川原平が共同脚本を、武満徹が音楽を担当した。執拗なまでに芸術品を映し出す演出と、宮沢りえの突飛なヘアスタイルが話題に。
　豊臣秀吉の命により自害した千利休に代わり、利休の高弟だった古田織部が秀吉の茶頭となった。前田利家の娘で秀吉の養女となった豪姫は、男勝りの性格で織部のことを「おじい」と呼ぶほど。無残な姿で二条河原に晒された利休の生首を奪取するが、その首を見た利休の娘お吟は自殺してしまう。お吟の死に触れショックを受けた古田家庭番のウスは都を離れ、ジュンサイという名の老人と知り合った。二十年後、豪姫はウスと運命的な再会を果たすのだったが…。

【クレジット】

監督	勅使河原宏	
製作	奥山和由	Kazuyoshi Okuyama
	磯部律男	
	小田久栄門	
	勅使河原宏	
プロデューサー	杉崎重美	
	西岡善信	
	野村紀子	
原作	富士正晴	
脚本	赤瀬川原平	
	勅使河原宏	
撮影	森田富士郎	
美術	西岡善信	
編集	谷口登司夫	
音楽	武満徹	Toru Takemitsu
助監督	原田徹	
出演	宮沢りえ	
	仲代達矢	Tatsuya Nakadai
	永澤俊矢	
	松本幸四郎	
	三國連太郎	
	江波杏子	
	井川比佐志	
	すまけい	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

山本圭
真野響子

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.